

2017年9月27日

報道関係者各位

チーターデジタル株式会社

コープデリがチーターデジタルの『CCMP』を採用

MAを活用し新規組合員の獲得と既存組合員とのコミュニケーション向上を実現へ



このたび、コープデリ生活協同組合連合会（本部：埼玉県さいたま市、理事長：土屋 敏夫、以下コープデリ）のマーケティングプラットフォームとしてチーターデジタル株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：橋本 勇人、以下 チーターデジタル）が提供するマーケティングオートメーション Cross-Channel Marketing Platform（以下、CCMP）が採用されたことを本日発表しました。

1. 導入の背景

関東信越1都7県で食品の宅配事業や関連ECサイトを展開するコープデリでは、各種サービスをご利用いただく新規組合員の獲得だけでなく、既存組合員とのコミュニケーション向上を目的とし、これまでメール配信専用ツールで様々な施策を実施してきました。今後はより効率化した新規加入獲得施策の実施や、既存組合員に対してのクロスチャネルでのコミュニケーションを目指しマーケティングオートメーションツールの導入に至りました。

2. 選定の理由

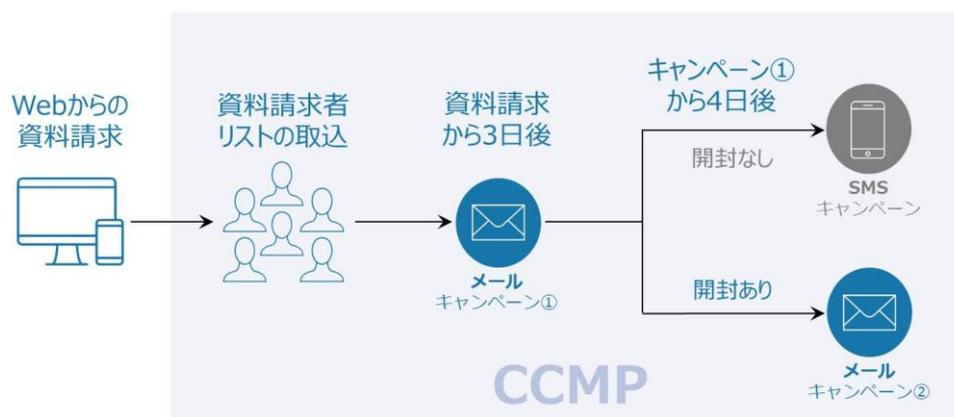
マーケティングオートメーションツールの選定に伴い、コープデリ 宅配・EC事業本部 インターネット事業部長の堀 洋之氏はCCMPの採用理由を次のように挙げています。

「他社のマーケティングオートメーションツールに比べCCMPの管理画面は非常にシンプルで操作性も高く、実際の現場での活用イメージが具体的に湧いたためCCMPの採用を決定しました。またツールの提供だけでなく、配信原稿作成のサポートなどがある面も魅力的でした。」

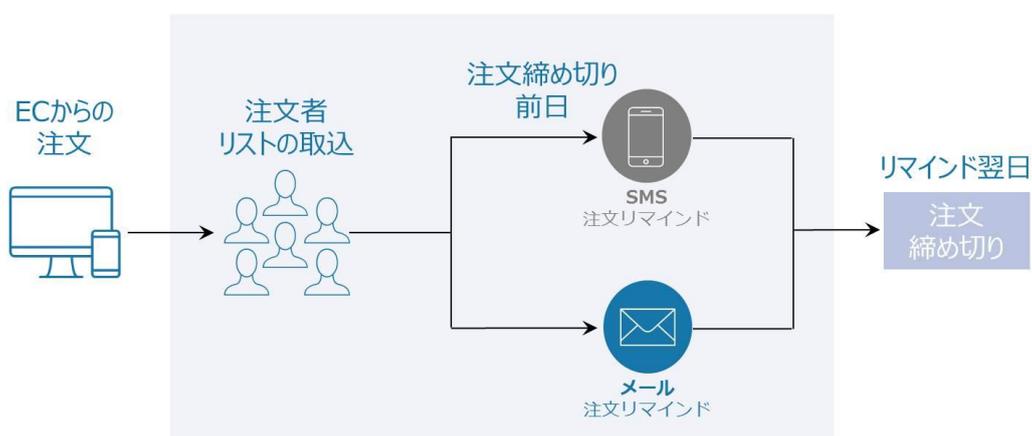
3. 今後の展望

コープデリでは、CCMP を活用し「資料請求者フォローキャンペーン」、「EC サイトでの注文忘れ防止キャンペーン」などの施策を実施することで新規組合員の獲得と既存組合員とのコミュニケーション向上を図っていきます。

資料請求者フォローキャンペーン



注文忘れ防止キャンペーン



今後もチーターデジタルでは、高品質なプラットフォームと包括的なサポートを提供することでクライアント企業のマーケティング活動を支援してまいります。

●Cross-Channel Marketing Platform (CCMP) について

詳細は、<https://www.marketinggate.jp/ccmp/index.html> をご覧ください。

●チーターデジタル株式会社について

1999年12月設立。グローバルでクロスチャネルマーケティング支援を行うチーターデジタルグループとしての強みと、日本国内での累計5,300社以上の取引実績を生かし、マーケティングサービスを軸に事業を展開。マーケティングオートメーションやメールマーケティングソリューション、およびそれらに関連するコンサルティングサービス・導入支援・業務分析などを提供しています。

詳細については、<https://www.marketinggate.jp/> をご覧ください。

●チーターデジタルグループについて

チーターデジタルグループは、世界17か国で事業を展開するクロスチャネルマーケティング支援の独立系企業です。ニューヨークに本社を置き、グループ全体で1,600人の従業員を擁しています。

当グループでは、企業が顧客との有意義な関係を構築し、企業価値を高めるために必要な実用的なデータや直感的に扱えるテクノロジー、専門的なサービスを提供。業界に精通した各チームが、ヒルトンやデルタ航空をはじめとした世界規模の企業のマーケティング活動をリードしています。

詳細については <https://www.cheetahdigital.com> (英語) をご覧ください。

<本件に関するお問い合わせ>

チーターデジタル株式会社 マーケティング部

電話番号：03-5786-2653 (部門直通) E-mail：pr@jp.experian.com (広報窓口)

「Cheetah Digital」とそのロゴは、チーターデジタルとその関連会社の、米国・EU・日本・各国における登録商標、または商標です。その他、記載されている会社名および製品・サービス名などは、各社の商標・登録商標です。無断複写・転載を禁じます。